

ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 〒104-0033 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル Tel.(03)3551-6218
ロシア東欧経済研究所 <http://www.rotobo.or.jp> [年間購読料・送料共前納 18,000円]

2000年(平成12年)8月15日 No. 1167

目次

ロシアと北朝鮮の貿易・経済協力の展望	V.V.クレパノフ 1
統計速報 2000年1～6月のロシアの主要経済統計	10
C I S 諸国通貨の最新為替レート	11

ロシアと北朝鮮の貿易・経済協力の展望

はじめに プーチン大統領は最近、ロシアの首脳として初めて北朝鮮を訪問し、ロシア議会は新たな基本条約となる「友好善隣協力条約」を批准した。ソ連の韓国との外交関係の樹立以来、冷却化していた両国関係は修復に向けて動き始めている。本稿では、ロシア科学アカデミー社会科学学術情報研究所のV.V.クレパノフ国際関係部長の「ロシアと北朝鮮の貿易・経済協力の展望」と題する論文を掲載し、経済関係の歴史、現状、そして今後の展望について分析を試みる。

ロシア科学アカデミー
社会科学学術情報研究所
V.V.クレパノフ国際関係部長

1. 序

50年以上もの歴史を持つ、ソ連／ロシア・朝鮮民主主義人民共和国（以下、北朝鮮）の関係は、その発展において様々な段階を経てきた。ソ連時代、両国関係は共通のイデオロギーを基盤に立脚していたが、揺るぎないものであるとは言い難かった、たとえば、モスクワ・平壤間では、社会主義建設に関するいくつかの最重要問題をめぐって、激しい論争が「当事者不在」のまま繰り広げられた。それはソ中紛争のようなオープンな対立ではなかった。ソ連のペレストロイカ、対外政策の段階的な脱イデオロギー化、さらにはソ連邦崩壊、そして北朝鮮政府指導部が否定的に受けとめたロシアの民主化は、世界情勢に大きな変化をもたら